

アメリカ・イスラエルのイラン攻撃「支持しない」86%

戦争はイヤ

この思い

日本共産党へ



「イラン攻撃は不当」山添拓政策委員長、吉良よし子参院議員が訴え。東京・新宿で党緊急街宣＝3月22日



イラン攻撃 (ANN3月21日、22日世論調査)

支持する 7%

支持しない 86%

「イランへの先制攻撃は明白な国連憲章・国際法違反。米国とイスラエルに無法な攻撃をやめるよう求めるべき」と高市早苗首相らに質問する田村智子委員長＝3月2日、衆院予算委

アメリカいいなりの日本でいいのか

日米首脳会談

高市首相 「平和と繁栄をもたらせるのはドナルドだけ、」

戦争と混乱をもたらしているドナルド・トランプ米大統領を天まで持ち上げ、イラン攻撃を事実上「支持、——あまりにも卑屈な姿勢ではないでしょうか。

ウォルツ米国連大使 (米CBSテレビ、3月22日)

「日本の首相から海軍による約束を取り付けたばかりだ、」

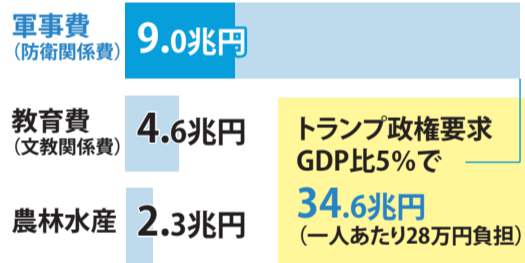
トランプ氏が求めるホルムズ海峡への自衛隊派遣について、米国連大使が発言。無法な戦争に日本が協力できることなど何一つありません。

軍事費突出、軍拡増税——新年度予算

軍拡と原油高騰で暮らし圧迫

トランプ政権の要求にこたえて、長射程ミサイルの配備や弾薬庫の増設など、軍事費は当初予算で初めて9兆円超え。軍拡増税を開始し、国民から所得税を1%徴収。イラン戦争による原油高騰で、暮らしを圧迫しています。

軍拡優先の国予算 (2026年度)



アメリカにも中国にも、言うべきことを言う 憲法9条いかし、自主自立の外交を



「イラン攻撃の即時停止、戦争終結のための外交交渉を」——志位和夫議長がイランのペイマン・セアダット駐日大使と会談＝3月30日、党本部

「中国脅威」をあり、アメリカいいなりに大軍拡をすすめる高市政権。特定の国を敵視し、排除する政治は、軍事対軍事の悪循環をもたらし、平和を脅かすだけです。

戦争放棄の憲法9条があったからこそ、自衛隊は戦場で人を殺さず、戦死者も出していません。党をつくって104年、反戦・平和をつらぬく日本共産党をのばしてください。

地方議会から 「イラン攻撃中止」 意見書あいつぐ

沖縄県議会や岩手県議会、京都市議会など、「イラン攻撃中止」を求

める意見書が可決。

沖縄・那覇市議会では、日本共産党市議団が文案提示などで議会をリードし、自民党を含めて全会一致となりました。

東京・清瀬市長選 共産元市議が市長に

「市民とともに市政を変えるきよせの会」から無所属(共産・社民など推薦)で立候補した原田ひろみ元市議が、自民推薦現職を破り市長に。全国4人目の日本共産党員首長です。



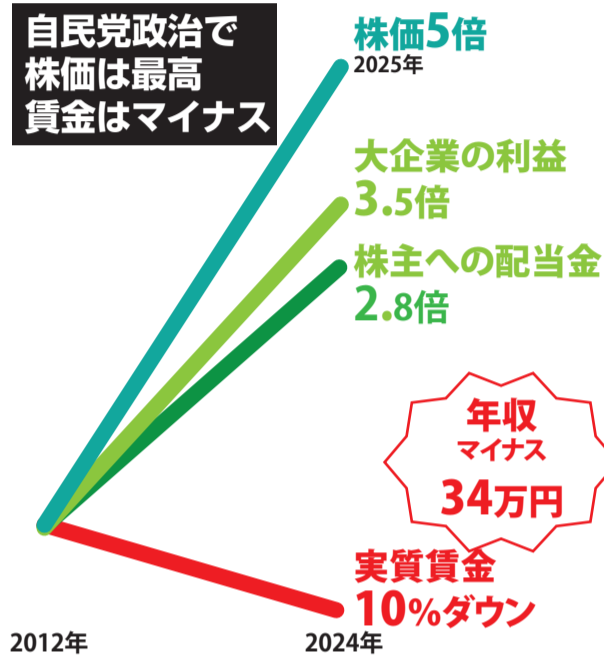
「2年間食料品消費税
ゼロ」の財源は

OTC類似薬保険外し
薬代数倍に

最低賃金1500円
目標を放棄

いまの政治で大丈夫？ くらしの悲鳴にこたえます **日本共産党**

自民党政治で
株価は最高
賃金はマイナス



タックス ザ リッチ Tax the Rich——富める者に課税を 大企業・富裕層のもうけを 賃上げやくらし応援へ

この12年で、大企業の利益と株主への配当は2倍、3倍に(左図)。内部留保は200兆円以上も積み増し。一方で働く人の給料は実質マイナスです。

最低賃金1700円へ
中小企業を直接支援

大企業の内部留保を活用すれば、中小企業を直接支援して、大幅賃上げへ、道が開けます。

消費税減税
医療・介護の充実

大企業と富裕層へのゆきすぎた減税を見直し、3年間で2倍になった軍事費を削れば、財源はつくれます。

国・地方で力あわせて**政治動かす** **日本共産党**

4月から国も支援して
公立立小学校の給食費無償化

10年以上前から全国で運動を展開。
日本共産党・吉良よし子参院議員の2018年12月の国会質問に、文科省が「学校給食

法は自治体の全額補助を否定していない」と認め、自治体独自の無償化が広がりました。国を動かし無償化がはじまります。

来年度、18歳までの
国保均等割が半額へ

「子どもの数が多いほど、負担が重い均等割は廃止を」——日本共産党は国会で地方議会で国保料(税)の軽減を求めてき

ました。就学前まで国保均等割が半額に。
全国知事会も18歳までの引き上げを政府へ要望。来年度、実施の計画です。

岩手・福島・群馬・茨城・奈良県など
中小企業の賃上げ支援

日本共産党が与党の岩手・達増県政は、全国に先がけて中小企業の賃上げ支援を実施。従業員の賃金を1時間あたり60円以

上引き上げた企業に対して1人6万円を支給(上限50人分)。日本共産党は、知事に賃上げ支援を求めています。

戦争の準備をすすめる高市政権に反対。…共産党を支援したい。(徳島20代)

与党などと比較した際に圧倒的に信用できると感じた。政党助成金を受け取っていない中、支援になれば。(神奈川20代)

世界情勢のみならず国内情勢が不穏すぎて不安を感じ、少しでも真っ当(まっとう)な情報が欲しくなった。(茨城50代)

たむともチャンネルを見て政策内容や考え方に興味を持った。(埼玉40代)

スクープ連発 「**しんぶん赤旗**」に注目

衆議院で圧倒的多数を獲得した高市政権の強権政治で生まれている新たな危険、それと真正面から対決する日本共産党への関心と期待が、申し込みと一緒に寄せられています。



ジャーナリズム賞多数受賞

しんぶん赤旗 日曜版
紙・電子版 月々990円

日刊(紙・電子版) 月3497円

日刊電子版・紙の日曜版は3週間無料でお試しできます。

スマホで読める
電子版



申し込みはこちら